



「未来づくり」の取り組みを深化させ、JR産業の魅力を向上しよう！

2023年 3月10日

日本鉄道労働組合連合会

JR 連 合 近 畿 地 協 ・ JR 西 日 本 連 合 ・ JR 西 労 組 2023 春 季 生 活 闘 争 総 決 起 集 会

「3年間の労苦に報いる賃上げを」求めていく！

3月10日、JR連合近畿地方協議会、JR西日本連合、JR西労組は、大阪市内において2023春季生活闘争総決起集会を開催し、加盟全単組が「ONE TEAM」となって、2023春季生活闘争勝利に向け、最後まで力強く運動を推進する決意を固め合った。

上村議長あいさつ



竹崎秋彦副議長（JR東海ユニオン関西地本執行委員長）の気迫のこもった開会挨拶に始まり、主催者代表挨拶では上村良成議長（JR連合副会長・JR西労組中央執行委員長）から「これからの反転攻勢を支えるのは組合員である。今こそ、会社は組合員の声を受け止め、人財への投資を判断し、その責務を果たさなければならない。正念場を迎えるが、今春闘での要求実現にむけ、未来を切り拓く運動を展開する」と決意が述べられた。来賓では、連合大阪より松井千穂副事務局長、近畿交運労協より田村孝範議長、西村誠事務局長が駆け付け、連帯と激励のメッセージが送られた。また、JR連合から鎗光俊勝労働政策局長が出席し、今次闘争を取り巻く情勢やJR産業の現状、2023JR連合春季生活闘争方針等について課題認識を共有するとともに意思統一を図った。



<代表者による決意表明>

JR東海ユニオン関西地本 宮崎書記長
広成建設労組 河村執行委員長
JR西労組 池上賞金対策部長



続けて加
盟単組の

代表者3名から今次闘争に臨む決意表明が行われた。

集会宣言の採択後、参加者全員で掛け声とともにフォトモザイクを掲げる集会アピール行動が行われ、集会のボルテージは一気に最高潮に達した。最後に、上村議長の団結がんばろうで、キーワーカーとして職場で汗して働く組合員と家族の幸せを実現すべく、「3年間の労苦に報いる賃上げ」を追求し、2023春季生活闘争の勝利に向けて、最後まで粘り強い交渉を展開することを全体で意思統一した。

